

～臨床情報・検体の研究利用に関するお知らせ～

研究課題名：『当院におけるカッティングバルーンの使用経験の解析』

研究機関名：東邦大学医療センター大森病院

研究責任者： 腎センター

職位・氏名： 院内講師 板橋淑裕

【研究の目的】

東邦大学医療センター大森病院 腎センター では、当院におけるカッティングバルーンの有効性を調査することを目的として本研究を計画しました。

この研究で得られる成果は、バスキュラアクセス治療戦略の構築につながります。

【研究対象および方法】

この研究は、東邦大学医療センター大森病院倫理委員会の承認を得て実施するものです。

対象者：2021年6月～2023年3月までに東邦大学医療センター大森病院

腎センターにおいて、経皮的シャント拡張術の際にカッティングバルーンを使用した症例

方 法：カルテから抽出したデータの解析 をします。

【研究に用いられる試料・情報】

情報：病歴、医療実績（貧血の改善、有害事象の発生など）

【外部への試料・情報の提供】

ありません。

【研究組織】

代表施設名：東邦大学医療センター大森病院 研究代表医師：板橋淑裕 役職：院内講師

【個人情報について】

研究に利用する情報は、患者様のお名前、住所など、個人を特定できる個人情報は削除して管理します。また、今回の研究で得られた成果を、医学的な専門学会や専門雑誌等で報告することがありますが、個人を特定できるような情報を利用することはありません。

本研究に関してご質問のある方、診療情報等を研究に利用することを承諾されない方は、下記までご連絡下さい。その場合でも、患者様に不利益になることはありません。

【連絡先および担当者】

東邦大学医療センター大森病院 腎センター

職位・氏名 院内講師 板橋 淑裕

電話 03-3762-4151 内線 6757